

【対策のポイント】

- 米山ため池は、貯水量が2万5千m³で下流に鉄道や住宅等が存在するため、万が一決壊した場合には大きな被害のおそれ。
- このため、3か年緊急対策において、耐震対策と豪雨対策を実施。
- ため池の防災工事が完了したことで、地震及び大雨による被害を回避。

【取組地域の概要】

○位置 ほくとし
山梨県北杜市



○ 主要作物
・水稲

事業名	事業費	対策期間
農村地域防災減災事業	1億9,900万円	H30～R2
うち3か年緊急対策	1億8,200万円	H30～R2

ため池の防災工事を実施

- 3か年緊急対策において、堤体の耐震性の確保と洪水吐の流下能力の向上を実施。



防災工事
(H30～R2)



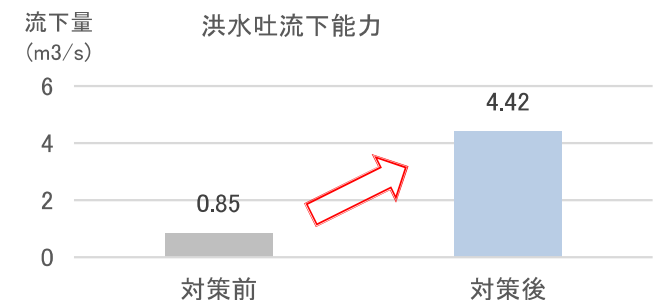
堤体の決壊を防止し、下流の被害を回避

- 防災工事が完了したことにより、地震時の堤体安定性及び豪雨時の流下能力を確保。
- 堤体の決壊が防止され、下流の農地や鉄道、住宅への被害を回避。

地震時の堤体安定解析結果

安定解析ケース	計算斜面	安全率※	
		対策前	対策後
常時満水位	上流側	0.943	1.211
	下流側	0.798	1.219

※1.2以上を確保する必要



想定される被害

	想定被害額	影響を受ける施設
対策前 (決壊した場合)	4億3,000万円	鉄道 700m 住宅 2戸 等
対策後	被害なし	被害なし

対策の
効果